

# HOW STELLA SAVED THE FARM 輪読会

担 当：宮尾 学 准教授

スケジュール：全8回 10月～12月 指定水曜日

10/13、10/20、10/27、11/10、11/17、11/24、12/1、12/8

時 間：21:00～22:30

実施方法：Zoomによるオンライン

対 象：関心がある方ならどなたでも

定員・最少催行人数：定員15名 最少催行人数5名

**\*最少数に満たない場合は開催を見送ることがございますので、ご了承ください**

参加費：現代経営学研究所賛助会員：8,000円 非会員：16,000円 \*税込み

**\*課題図書はご自身で購入願います。開講確定しましたら早めにご準備ください**

## 申込方法：

現代経営学研究所WEB掲載の申込事項をメール本文に明示して、件名を「輪読会参加希望」として、事務局 (bi@riam.jp)宛てにお申し込みください

申込締切：2021年9月17日(金)

課題図書：How Stella Saved the Farm:  
A Tale about Making Innovation Happen  
著 者：Vijay Govindarajan, Chris Trimble

## 内容紹介：

本書は、イノベーション研究で著名なヴィジャイ・ゴビンダラジャン教授とクリス・トリンブル教授が書いた、イノベーションマネジメントを学ぶための物語です。父が亡くなり農園を引き継いだ馬のディアドラは、農園乗っ取りの危機に直面します。そこに、旅から帰ってきた羊のステラが現れ、アルパカの毛を使った新規事業を提案します。既存事業と新規事業の軋轢が生じる中、彼女らはいかにしてイノベーションを成し遂げたのでしょうか。

この物語は、イノベーションマネジメントの本質を学ぶためのテキストとして世界的に読まれています(詳細はこちらのWebサイトをご確認ください：<http://howstellasavedthefarm.com>)。ここ数年の神戸大学MBAの修了生なら、授業で扱ったケースにこの本が登場したのを覚えていると思います。

輪読会では、全19章の本書を分担を決めて順に読んでいきたいと思えます。毎回、分担者による内容の紹介と参加者間のディスカッションを行います。各章は4-5ページですし、内容も平易なので英語の苦手な方でも心配無用です。ぜひ一緒にイノベーションを実現するための課題とそれを乗り越える方法について考えましょう!

お問い合わせ：現代経営学研究所 e-mail: bi@riam.jp  
☎ 078-805-1623

\*お問い合わせ・お申し込みいただき、1週間経過しても担当者より返信がない場合は、メール不達の場合がございますので、お手数ですが事務局までお電話ください(平日10:00～16:00)

